

# INTERKYOTO

インターキョウト



2000.1. No.11

京都情報サービス産業協議会  
発行：京情協企画広報部会

京都情報サービス産業協議会会員の皆様へ

## 新年のご挨拶

京都市長

柿本頼兼



### 「安らぎのある暮らし」と「華やぎのあるまち」を目指して

新年おめでとうございます。新春を迎え、市民の皆様方のますますのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

平成8年2月、私は、市民の皆様の信託を賜り、京都市長の重責を担わせていただくこととなりました。以来、今日まで、「市民の皆様とのパートナーシップ」を何よりも大切にして市政を推進してまいりました。

「世界の京都」が光り輝くまちであり続けるよう、熱い思いを込めて策定しました「もっと元気に・京都アクションプラン」に掲げる総額約5,500億円、216の施策・事業につきましても、厳しい財政運営を余儀なくされる中ではありましたが、市民の皆様のお力に支えられながら、4年間ですべてに着手することができました。

アクションプラン総仕上げの年である昨年は、直面する不況対策として、過去最大規模の新規貸出枠を確保して、低利の緊急融資制度を実施するとともに、不況克服相談窓口を設置するなど、景気回復に全力を尽くしました。また、東西の交通軸である地下鉄東西線につきましても、平成16年秋の開業を目指して、六地蔵～醍醐間の延伸に着手し、二条駅以西への延伸につきましても、洛西ニュータウンまでの整備を段階的に進めることとし、当面、19年度中の開業を目指して、天神川まで整備する

方針を固めたところでございます。

さらには、次代を担う子供たちの健やかな成長と豊かな長寿社会の実現を市政の最重要課題の一つに位置付け、子育て支援の中核施設として、「子育て支援総合センターこどもみらい館」をオープンするとともに、本年4月から導入されます介護保険制度が市民の皆様安心して利用いただけるよう、介護サービス基盤の整備や実施体制の確立に万全を期してまいりました。

そして今年、昨年末に策定いたしました新しい基本構想が描く「京都の姿」の実現に向かって、一步を踏み出す重要な年であります。私は、京都をこよなく愛する市民の皆様、国内外の方々の熱意と英知の結集であるこの基本構想を指針として、暮らしに安らぎがあり、まちに華やぎがある21世紀のまちづくりを進め、安心感と明るい希望の持てる京都の新世紀を市民の皆様とともに築いてまいりたいと決意を新たにしております。

年頭に当たりまして、146万市民の皆様のご期待と信頼に応える市政の推進に不断の努力を積み重ねますこととお誓い申し上げます。市民の皆様のご今後より一層のご支援と積極的な市政へのご参加をお願い申し上げます。私の新年のご挨拶といたします。

平成12年元旦

## 平成11年度秋期総会を開催 新会員11社の承認がされ、46会員となる

### 第一部総会

京都情報サービス産業協議会の平成11年度秋期総会が10月14日、平安会館白河の間で午後1時30分から開催されました。会員35社から25社（34名）が出席し、ご来賓には京都府商工部産業推進課課長阿部聡氏、同産業技術係主任岡田宏一氏、京都府中小企業総合センター経営課課長山下晃正氏、同主事仁科豪士



白石議長

氏、また、京都市産業観光局商工部産業振興課課長石黒達氏、同振興課主任菊池章浩氏にご臨席いただきました。

初めに司会者から来賓各位のご紹介と当協議会役員会社代表者の異動が紹介され、副会長の（株）京信システムサービス代表取締役社長間淵和正氏と監事のオムロンソフトウェア（株）代表取締役社長佐野登氏から着任と引継のご挨拶がありました。

引き続き白石協議会会長から開会の挨拶があり、議長の選出では白石会長が推薦され承認の後、議案審議が行われました。

第1、2号議案で平成11年度の上期事業報告と収支決算報告、第3号議案の平成11年度下期事業計画について事務局より詳細が説明され、第4号議案で協議会規約第5条の改正が、第5号議案で11社の新会員の入会承認が審議されました。質疑応答があり採決の結果、原案通り満場一致で議案承認がされました。

審議終了後、新たに入会承認された会員の代表から自己紹介が行われました。ご来賓の挨拶として京都府の阿部課長と京都市の石田課長から協議会への激励のお言葉をいただきました。最後に白石会長による挨拶で総会を閉会しました。

### ご来賓挨拶要旨

#### 阿部課長（京都府）

臨時国会に中小企業基本法の改正案が提出され、従来の中小企業施策の理念は大企業との格差是正のための下からの底上げであったが、頑張る中小企業を支援して引っ張り上げるとする大きな転換がある。世の中が激変するなか、中小企業の定義も変わり、政策も変わるなど中小企業を取り巻く枠組みが大きく変わってくる。京都府では「中小企業創造活動促



進制度」のほか各種の支援事業を実施しているので使えるものはどんどん使っていただき、大いに頑張ってもらいたい。

また、今や経営革新と情報化は不可分であり、京情協が単なる会員交流の場だけではなく、社会に積極的に提言し、活発な事業で世の中の役に立って行く存在として、その発展に大いに期待している。

#### 石田課長（京都市）

高度情報化社会への対応というとき、経済の活性化、超高齢化、環境問題、どれをとっても避けて通れない。京都市でもいろんな切り口から見ても「情報化」は重要なファクターであると考えて情報化推進室を中心に取組んでいるところであるが、中でもものづくりの基盤を支える情報産業の集積が大きな課題ではないかと思っている。

また、首都圏における観光と観光産業全般に亘る情報受発信拠点として、東京都内に京都館を開館する準備に取り組んでおり、今後ともいろいろな面で京情協の皆様のご協力を賜りたい。

終わりに業界の皆様はY2K対応で大変だと思いますが、1900年代を静かに終えて2000年を迎えられるよう皆様のご奮闘を祈念致します。



### 10月度入会（11社）の紹介

会社名	代表取締役社長
アステック(株)	安達 志津男
ウエダコンピュータシステム(株)	大澤 敏夫
エヌ・ディ・アール販売(株)	金谷 喜一郎
(株)カスタムウェア	藤原 郁雄
京都システムズ(株)	西場 征四郎
グローバルサービス(株)	和田 利正
シゲル情報サービス(株)	矢野 正彰
(株)島津ビジネスシステムズ	植田 義之
日本ソフトウェアサービス(株)	大西 啓一
平成情報サービス(株)	堀江 千周
(有)リラテック	近藤 健

## 第二部講演会



通産省情報化月間協賛「京情協フォーラム」  
 「日本再活性化への処方箋」 日本人のセンスでいこう  
 後援：京都府 京都市 京都新聞社  
 協賛：（財）京都産業情報センター

当協議会の佐々木幹事の司会により講演会を開催し、始めに白石協議会会長から歓迎挨拶がありアシスト社代表取締役のビル・トッテン氏を招いて講演が行われました。

情報・通信・ソフトウェア開発関連会社向けに一般公開講演として関係者を含め150名が参加されました。

トッテン氏は米国モデルの経済政策から日本の安全保障問題までを含む幅広いテーマを題材に客観的な統計数値情報を根拠に日本が主体的に取り組むべき道についてアメリカの諸政策を批判しつつ、今の日本の個人消費は既に飽和状況下であり他の先進国に比べて遅れている医療、介護、保育などの分野に今後は投資していくべきとの提言をされた。

バックナンバーのご紹介

アシストURL：<http://www.ashisuto.co.jp>

「ビル・トッテンのページ」

## 第三部懇親会

行事プログラムの最後は会場を変えて懇親会が開催され、（株）スリーエースの井上社長の司会進行により、（株）京信システムサービス社長の間淵和正協議会副会長から開会の挨拶があり、ご来賓の京都府中小企業総合センターの山下晃正経営課長、（財）京都産業情報センターの扇谷紳一事務局長からご挨拶をいただきました。



間淵副会長

乾杯の音頭は京都コンピューターシステム事業協同組合理事長の田中義則氏がされ、第二部の講師ビル・トッテン氏も交えて60名余りの来賓、会員各位で懇親の場が持たれました。



（懇親会）

### 総会回議で入会承認された 12月新入会員(2社)の紹介

ムラテック情報システム株式会社

代表取締役 大沼克臣

住所：京都市伏見区竹田向代町136番地

TEL：(075)672-8257

事業内容：村田機械グループの主な生産開発システムの開発（コンサル、基本設計、開発、導入、保守）生産に係わる販売、会計など

URL <http://www.muratec.co.jp/mis>

株式会社 京装コンピューター

代表取締役 岡田崇男

住所：京都市右京区山ノ宮脇町15-1

TEL：(075)822-2111

事業内容：コンピューターシステムの運用管理・導入設計・開発・支援システムの構築及びアウトソーシング・機械設計・電気・電気設計・3D/CAD

URL <http://www.kyoso.co.jp>

# 2000年(ミレニアム) 新年のメッセージ

その1  
50音順

## (株)アクシス

2000年を迎え、情報化社会が進んでいく中で、京都に根ざした情報産業の企業集団として、京情協はさらに会員数を増やし、地域社会の中で今後ますます発展されることを大いに期待します。

## アド・プロヴィジョン(株)

来るべき新世紀への期待を込めた、この1年。インターネットワークの更なる進展により、私たちがかつて経験したことのないワンダーランドの幕開けです。

## アステック(株)

2000年という記念すべき新時代を向かえ今後流通のメカニズムや消費者ニーズの激変を背景に様々なビジネスが興隆するかと思えます。その中で弊社は社会状況に俊敏な企業スタイルを目標に考えております。

## ウエダコンピュータシステム(株)

2000年は京都の活性化を含めて、京都情報サービス産業協議会に参画する企業として、ISO国際品質規格に適合した顧客に信頼され、満足を得てもらえる製品造りとその販売を全社一丸となって取り組みます。

## オムロンソフトウェア(株)

変革の時代こそ挑戦!!。新たなニーズを掘り起こし社会貢献の向上を図り、さらにスリムでフットワーク性の高い企業体質の構築を計りたい。「京情協」へは、京都が伝統文化の中心であったように、情報文化の発信基地となるよう「基盤造り」を望みたい。

## (株)カスタムウェア

新たな時代を迎えましたが、当社は従来の基本方針であります「ハード」「ソフト」「メンテナンス」のより一層の顧客満足度の向上に努めてまいります。京情協が業界の発展に貢献することを期待しております。

## (株)カワイプロ

真心の時代の到来。善悪よりも「正邪」が時代の底流となり、邪なことが急速に衰退していく。新しい世紀の変わり目を自分の飛躍と変革の絶好の機会にしたい。社会や人の役に立ち、感謝される仕事をしたい。

## (株)京信システムサービス

新たな年を迎えて、景気もいよいよ回復軌道に乗ろうとしております。当社は、高度情報社会の構築に、また企業の存亡を賭けた設備投資にはソリューションビジネスの提供と、積極的に関わってまいります。

## (株)京装コンピューター

京都情報サービス産業協議会が財団法人に認可される事が、平成12年度に認可されれば21世紀への大きな飛躍につながると共に京都地元で情報の発信基地として全国に向けて強調してまいります。

## (株)京都インクス

色々な意味で飛躍的な進歩を遂げた情報産業が、その形態を含めてさらに劇的な変貌を遂げる時代を向かえた。ソフトウェアの時代からユーザーの時代への転換が始まる。

## 京都工業(株)

ミレニアムを向かえるにあたり、「インターネットの有効活用」を最大のテーマとし活動します。また、京情協に対しては会員数増加とともに「法人化」への実現のため協力させていただきたいと思えます。

## 京都コンピュータシステム(株)

お客様に役立ち、社会に役立つ「ソフトハウス」として、元気で向上心に燃える会社をめざし、より一層の努力をしていきたいと思えます。

## 京都システムズ(株)

日々の業務に追われっぱなしで、二千年ミレニアムを考える余裕もありませんでしたが、このような機会に恵まれたことを幸運と受け止め、新たな飛躍のスタート台となるよう、あらためて気分を一新したいと思えます。

## (株)京都ソフトウェアリサーチ

西暦2000年は当社にとって設立10周年を向かえる記念すべき年でもあります。現在、受託開発中心の従来から事業形態のほかに、ライセンス商品の販売を軸にした事業展開を図りいっそうの発展をめざします。

## (株)京都テクノシステム

2000年を迎えて  
2000年ははるか遠い時代と考えていた。だが、時間はまっぴはいない。情報という新たな資源を、どんな風に利用するか楽しみな1000年間である。

## 京都電子計算(株)

早期に法人化を実現し、社会的信頼を得て活力ある京都に貢献でき、21世紀のスタートを切る為の年にしたい。平成5年の協議会発足以来の事務局担当で少々マンネリ気味、初心に戻って気を引き締めて頑張りたい。

## (株)近畿リサーチセンター

「コンピュータの入り口から出口まで」を合い言葉に情報処理のスペシャル集団として、さまざまな企業ニーズに応える最適なサービスを【創造】します。21世紀に向けアウトソーシング業務の拡大を計ります。

## グローバルサービス(株)

Y2K対応を終えて、その成果が問われる本番を迎える年となります。20世紀最後の年でもあり、21世紀を迎える準備の年でもあります。当社は文字通り「00」からの出発で、飛躍(飛龍)を期したい。

## けいしんシステムリサーチ(株)

遠くを見て、近くが見えないのも困る。期待して、がっかりするのも困る。時の移り変わりは自然理り、新年の規模は、天地に求め穏やかにむかえたい。

## (株)ケーケーシー情報システム

西暦2000年を迎え気持ちを新たに、社員一人一人が高度技術の習得に努め、品質の高い商品・システム開発及びサービスを提供して地域社会の情報化推進の一翼を担いたい。

## (株)サンモアテック

私もサンモアテックは、おかげさまで西暦2000年に創立10周年を迎えることとなります。何事も「初心忘れるべからず」という気持ちで、熱意を持って前進を続けていきたいと思っています。

## シーエスケイ京都システム(株)

2000年おめでとうございます。IT技術で京都を活性化させるためにも、京情協の各社が一致協力して頑張りましょう。当社もCSKグループの持つ資源を駆使して、京都の発展に寄与する所存です。

その2  
50音順

# 2000年(ミレニアム) 新年のメッセージ

**シーク電子工業(株)**  
「2000年(ミレニアム)を向かえて」弊社ではメカトロ技術を追求 SEEK し無事に設立21年目を迎えることとなりました。2000年(ミレニアム)を向かえて、気持ちも新たに「人に優しいメカトロ技術を追求 SEEK 」して参ります。

**シゲル情報サービス(株)**  
国内における分社化、海外における現地法人の設置を積極的に展開し、2010年には300の拠点を目標に「あらゆるニーズにも対応出来る柔軟で大きなネットワーク」をつくりたいと思っています。

**(株)システム ディ**  
情報テクノロジーが急進化した20世紀。情報の持つ役割、可能性がさらに飛躍的に拡大する21世紀に向け、何よりヒューマンなデバイス創造を心がけたいと考えます。

**システムプロデュース(株)**  
2000年には私共の第1の柱である「物流システムの構築」に加えて、第2の柱となる新しい分野の礎を築き、2000年代という未知の海原を、京情協の皆様と共に悠々と航海して行きたいと願っています。

**島津エス・ディー(株)**  
当社が長年培ってまいりました情報処理技術と、ネットワーク構築の経験を生かして、今年もまた、物流業界の発展に、さらに大きく貢献したいと願っております。本年もご支援・ご指導のほどお願い致します。

**(株)島津ビジネスシステム**  
先進の情報通信技術を積極的に吸収、やがて始まる新しい時代において、私たちはより一層大きな役割を果たすべく「価値を創造するシステムインテグレータ」を目指して力強く歩んでいきたいと考えています。

**(株)スリーエース**  
1秒1分と言う時の積み重ねが2000年と言う大きな区切りまでなりました。これを機に「時は金なり」と言う諺をコンセプトに「タイムマネジメント」をソフトウェア・商品化したいと思っています。

**(株)ゼロワン**  
2000年1月で創立10周年を向かえます。バブル崩壊後の創業期を終え、成長期に突入していきます。事業基盤に加え新世紀に要求されるサービス及び技術をベンチャー精神で次の事業としていきます。

**(株)総合システムサービス**  
Y2K問題克服後のIT投資の方向(ビジネスの有り様)が従来の延長上かどうか懸念を抱いている。ミレニアム段階に京情協が法人化し行政施策に対して良い意味での圧力団体となる事は意義深い事と考える。

**竹菱電機(株)**  
21世紀を迎えるカウアウトダウンが始まり、情報産業界に身を置く我々にとって、他の業界同様に勝ち負けがハッキリする年を向え、京情協メンバー一社一社の持ち味を生かしたパートナーとしての輪を広げたい。

**中信コンピューターアンドコミュニケーション(株)**  
多様化、高度化した情報化社会を向かえ、当社もシステムインテグレーションの世界におきまして、更なる飛躍を目指しております故、今後とも倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

**(株)日新システムズ**  
20世紀から21世紀への節目の年、2000年。20世紀が大量生産、拡大攻撃の世紀だとすると、21世紀は個と心の豊かさを求める世紀にしたい。企業も独自性を活かして社会に貢献したいと思う。

**日本コンピューターファシリティ(株)**  
いよいよ2000年の大きな節目を迎え平成の大不景気を早期に脱却させ、地場情報産業の業界が大きく飛躍するため京情協会員企業全社全社員の英知を結集し、輝かしい未来を構築しようではありませんか。

**日本ソフトウェアサービス(株)**  
新世紀を向かえ、益々発展し多角化していく情報社会に必要なシステムを提供していけるよう新しい技術への取り組みを積極的に行い、社内レベルの向上に一層努力したいと考えております。

**バンテック(株)**  
世界の1%の人に富が集中、架空、虚業の世界でなく、新しい価値観で経済を考え直し実態に沿った人々のための経済活動を行う。中高年者の雇用が確保できる仕組みを6月に立ち上げます。ご協力をお願いします。

**平成情報サービス(株)**  
2000年と共に設立10周年を迎える当社は昨年皆様の仲間入りをさせていただきました。京情協に相応しい優良企業を目指しております。よろしくご指導の程をお願いします。

**ムラテック情報システム(株)**  
2000年は弊社設立5周年にあたります。京情協にも新しく加入させて頂きました。将来の約束された情報業界において、同業各社殿とも協力関係を築き、より豊かな社会の創造の為に貢献したいと思っております。

**(株)モーダス**  
究極のセンスを追い求め、我が社が歩き始めて5年が経過しました。今年は21世紀に向けての準備の年と考え、再度自社を見つめ直し、不足部分の補強を第一に、新しい分野に向けての歩みを始めます。

**(株)ユニシス**  
変化し続ける高度情報化社会、幅広いニーズに応え、実力派技術集団の実績を礎に信頼を積み重ね、さらに「人財と情報の質」の高度化に努め、今後もチャレンジをモットーに、熱きスピリットで未知の扉を開く。

**ワールドビジネスセンター(株)**  
2000年を迎え、私たちが今直面している情報産業を取り巻く環境変化に立ち向かって行くために、わが社の基本理念である「顧客に認められる価値の創造・提供」について社員全員で再確認したく思います。

この企画は、メッセージをお寄せいただきました会員様の原稿をそのまま掲載しました。ご協力ありがとうございました。  
(企画広報部)

## ISO9000をもっとよく知ろう

技術部会主催

(財)日本品質保証機構 主任審査員 福井 博氏を講師に迎えて  
平成11年度第2回会員交流会を開催

平成11年11月26日、技術部会主催による平成11年度第2回会員交流会がハートンホテル京都にて開催されました。この会員交流会のあと引き続いて、最近入会されました会員13社の新入会歓迎懇親会も開かれました。参加者は28社、延べ63名でした。



福井 博氏

当日、講演会として「ISO9000の概要」という演題で(財)日本品質保証機構(JQA)からISO9000主任審査員 福井 博氏を講師にお招きし、ご講演いただきました。

情報サービス産業にかかわる当協議会会員企業各社に対しましても、顧客からの品質保証要請はますます厳しさを増す一方であります。そこで、技術部会では、まずは会員企業の皆様で、ISO9000のことをもっとよく知ろうと考えた次第です。すなわち、会員企業各社にとって、ISO9000の認証を受けるメリットは何か、認証されなかった場合何が不利になるのか。認証登録にいたるまでの行動計画はどのようにすればよいのかなど、基本的なことの確認から始めてみようと考えました。JQAの福井氏は、技術部会からのこのような主旨・要請をよくご理解くださいまして、われわれ協議会の出席者に対して、ご自身の豊富なご経験に基づいた、具体的な事例をまじえて解説してくださいました。

たとえば、「ISO9000のUSO9選」と称する啓蒙的なお話では、「ISO9000は難しいといわれているが、ウソ。確かに、口答文化から記録文化に移行するわけだから、戸惑いや、じゃまくさいという感情も混じるが、内容自

体は何も難しくはない。」「ISO9000が要求している内容は、一般的・常識的な内容ばかりである。つまり、検査すべきであると要求しても、合否判定基準に対する要求はしていない。」「何のためにISOを導入するのか。ISO9000の認証を受ける目的(自社にとってのメリット)を明確にしてから行動・実践に移ること。」などなど、これからISO認証登録を計画される企業にとっては、大いに勇気付けられたことはもちろん、当協議会会員企業の品質保証システム面からのレベル向上が期待できる、有意義なご講演でした。

技術部会長：島津エス・ディー(株)北村

## 京情協サロン 行事

第一回各社対抗親善ボーリング大会を開催



(授賞式)

平成11年8月25日午後7時から山科MKボウルで会員相互の親睦・交流を目的に開催されました。

成績 /

- 団体優勝： オムロンソフトウェア(株)  
Aチーム 桂・深松・山中  
2位： 京都電子計算(株)  
Aチーム 長谷川・馬場・梶本  
3位： シーエスケイ京都システム(株)  
池田・三矢・片岡
- 個人優勝 男子： 桂 直樹 様  
女子： 大藪 雅子 様



## 各部門優勝者の喜びのメッセージ

### 「団体優勝」V2を目指して

オムロンソフトウェア(株)  
ボーリング部 山中 裕敬



この度は、京情協ボーリング大会を企画していただきありがとうございました。栄えある第1回大会で団体優勝を果たすことができ大変名誉に思っております。

私どもオムロンソフトウェア・ボーリング部では、「ボーリング技術の向上」と「親睦を深めること」を目的とし、月例会を中心に、新人歓迎ボーリング大会・秋合宿・大会への参加など活発な活動を行っております。中でも、今年より始めました秋合宿ではダブルス戦を導入するなど趣向を凝らし、「楽しみながら上達できる」ボーリング部を目指しております。1ゲームを二人で行うダブルス戦は、親近感を深められるだけでなく、お互いを思いやる気持ちから自然と緊張感も高まりよいプレーができるものです。ぜひ社内の親睦行事等で試されてみてはいかがでしょうかでしょう。

京情協ボーリング大会は社外へのネットワークを広げる最高の機会と位置づけております。これを機に親睦試合も積極的に行っていきたいと考えておりますので、お手合わせ願えるチームがございましたらぜひご連絡ください。第2回大会で皆さんにお会いできるのを部員一同楽しみにしております。もちろんV2目指します。

### 「ボーリングは私の生涯スポーツ」

オムロンソフトウェア(株)  
PSセンタ 桂 直樹



秋も深まりスポーツを快適に楽しめる気候となり、やたるんだお腹を引き締める今日この頃です。

先般開催された第一回京情協ボーリング大会で、ホームレーンということもあり個人優勝させて頂き、本原稿依頼が舞い込んできたのですが、この場をお借りしてボーリングという競技の楽しさを少しばかり宣伝させてもらおうと思います。

ボーリングを競技として楽しむためには、やはりマイボール、マイシューズを購入して曲がるボールを覚えることから始まるのですが、最初なんとなく曲がったかなというところから自分の意思で曲げるようになってくるとレーンの変化やボールの違いでどんどんボーリングそのものが難しくなってきます。不思議なもので難しさが

見えてくるとかえって面白さも見えてきて、どんどんはまってしまふものです。私はJBCというアマチュア団体に所属してどっぷりはまっていますのですが、その団体には、生涯スポーツとして80歳を過ぎて競技されている方もおられます。生涯スポーツとしてみなさんも一度本格的に始められてみてはいかがでしょうか？

また、今後も京情協ボーリング大会を継続されることを期待して筆を置きます。

### 「さらなる交流の場に期待」

(株)ユニシス  
京都支店 大藪 雅子



先日行われた京情協ボーリング大会に参加させて頂きました。ボーリング大会では、ボーリングを楽しみましたし、懇親会では、ボーリングの話から始まり、名刺交換やお互いの仕事の話等で楽しい時を過ごしました。受身になりがちでしたが、先輩社員や他社の方々の会話に入り、貴重な経験が出来たと思っています。

女子個人優勝に関して、周りの方々の好プレーに大きく影響されたのだと思いますが、素直に喜んでおり、賞品で頂いたコーヒーマーカーは毎日愛用させて頂いています。

弊社の雰囲気や少し紹介させて頂きますと、「チャレンジコンテスト」と銘打って、あるテーマを決め、それに対しアピールポイントのある設計をするコンテストを会社ぐるみで行っています。アピールポイントは「単純」「早い」「ある言語を使った」等、それぞれが視点を変えていくつ出品しても良いことになっています。今回初めての試みで、どういう結果になるかは未知ですが、自ら考えること、他人の考えを勉強する題材にしたりと、勉強の要素と遊び心があり、結果を楽しみにしているところであります。

今後、技術面やそれ以外のことでも京情協の交流を通していろいろな情報交換が出来れば嬉しく思います。



### 柔軟な発想で合理化を追求する

Flexible Creativity to Give Clients They Want

#### 事業内容

- ・ O Aシステム・ F Aシステム・ 通信システムなどの開発および販売
- ・ 各種情報処理に関する業務
- ・ 各種 O A 機器・ 通信機器および、サプライ品の販売

「こんなシステムがほしい」「この工程を合理化したい」など、お客様のさまざまなニーズに私たちは応えてきました。そしてさらに、付加価値の高いシステムが提案できることをめざして日々の研鑽を重ねています。「多様化」と「個別化」のますます進行する現代、企業をとりまく環境・技術は日々変化しつづけています。そんな中だからこそ、私たちは既成概念にとらわれず、柔軟な発想でより良いソリューションを提供して、お客様の要望に応えられる、いわば、現代の“総合情報サービス職人”でありたいと願っています。今後とも倍旧のご愛顧のほど、心よりお願い申し上げます。

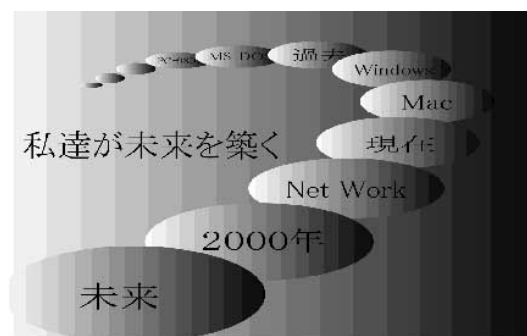
### エスピーメディアテック株式会社

〒607-0003 京都府向日市森本町戌亥 5 番地  
TEL 075-924-2222 FAX 075-924-2028  
5, INUI, MORIMOTO-CHO, MUKOH-SHI,  
KYOTO 617-0003 JAPAN  
URL <http://www.spcom.co.jp/spmedia/software/>

お客さまのために、  
何ができるかを  
考え続けます。



## 情報ネットワークで結ばれた 21世紀の社会を実現します。



現在開発中>各社携帯電話を、クライアントとするグループウェア。  
2000年8月発売予定(仮:Thin Office)

### シーエスケイ京都システム株式会社

〒600-8310

京都市下京区夷之町686-3 コタニビル5F

TEL・075-344-4780/FAX・075-344-4783

URL: <http://www.cskkyoto.co.jp/> Mail: [info@cskkyoto.co.jp](mailto:info@cskkyoto.co.jp)



**POWER**

総合大学から幼稚園まで、北海道から沖縄まで、  
全国多数の学園への導入実績を誇る

**CAMPUS PLAN**  
シリーズ

この実力

学生募集システム  
入試情報システム  
学生・教務情報システム  
国家試験対策システム  
就職支援システム  
学校法人会計管理システム  
予算執行システム  
伝票発行・業者支払システム  
備品情報・固定資産管理システム  
給与情報システム  
人事情報システム

パソコンだからユースフル&リーズナブル!  
1台での運用からネットワーク運用まで完全対応!  
複数校設置の大規模学校法人でも大活躍!

私達の考えるソフトウェアとは、  
人と人、人と組織、  
人と生活、人と環境、  
人とモノ、人と情報の  
より良い関係を結ぶための  
アイデアであり、  
それを具体化するシステムです。  
このソフトウェアの創造に対して  
私たちは、  
コンピュータ・ソフトウェア・プロダクト  
システム・インテグレーション  
リサーチ&プロデュース  
コミュニケーション・デザイン  
の4つのフェイズでアプローチ。  
時に、それらをフレキシブルに  
LINKさせつつ、  
必然性と先見性に富んだ  
ソフトウェアを提供します。

私たちはソフトウェアを創造します。



株式会社 システム デイ

本社

〒604-0865 京都市中京区烏丸竹屋町西入ル  
TEL( 075 )256-7777 FAX( 075 )255-1054

東京事務所

〒102-0083 東京都千代田区九段南 4-7-20 岸澤ビル 4F  
TEL( 03 )6214-3327 FAX( 03 )6214-3328

ホームページ : <http://www.SystemD.co.jp>

E-mailアドレス : [info@SystemD.co.jp](mailto:info@SystemD.co.jp)

## 島津エス・ディー株式会社

### 事業内容

コンピュータシステムとソフトウェアの開発、設計および販売  
物流管理システム、計測・分析・医用・産業関連システムの開発  
および販売と各システムに対するシステム提案

### 製品情報

- ・倉庫管理をリアルタイムに処理できる PHS 無線対応車載  
端末、バーコードスキャナと計量器を搭載した検量ピック  
ングカード
- ・患者さん自身が簡単に操作できる診察予約システム
- ・MR, CT装置のMO記録画像読み取り・編集システム
- ・臨床検査データ処理システム、その他パッケージソフト

〒604-8435 京都市中京区西ノ京三条坊町 2 番地の11

TEL. 075-841-7112 FAX. 075-803-2067

URL. <http://www.shimadzusd.co.jp>

人に優しいコンピュータは人と人との交わりから  
「人に優しいコンピュータ」をコンセプトに商品開発を行っております。しかしその前に人と人が交わってこそ、その必要性や有効性が生まれるものと確信しております。  
人との交わりを大切に、社会への貢献をし続けたいと考えております。

## KYOTO 3ACE COMPUTER SPECIALIST

株式会社 スリーエース  
〒600-8431  
京都市下京区綾小路通室町西入善長寺町143番地  
マズギビル4階  
TEL 075-341-5263  
FAX 075-341-5270

### 事業内容

#### システムインテグレーション事業

コンピュータの導入コンサルタントから特殊なハードウェアを使ったシステムの提供、教育まで包括的なユーザーサポートを行っています。オーダーメイドソフトの開発も常時受けたまわっております。

#### ソフトウェア開発販売事業

会計事務所の経営ノウハウを製品化したものや、美容院の顧客管理など、業種での特化したパッケージソフトを開発販売いたしております。

#### サービス提供事業

システム開発の支援作業として独自のスキルを持った技術者の派遣をおこなうなど、お客様の便宜を考えた、各種のサービス提供事業をおこなっております。

2000.1

## 役員等の 就退任のお知らせ

### 協議会副会長及び法人化準備委員長辞任

小室 哲 氏（ケーケーシー情報システム）

### 法人化準備委員会の新執行体制

委員長 間淵 和正（京信システムサービス）

副委員長 北山 寛巳（けいしんシステムリサーチ）

幹事 佐々木 洋（京信システムサービス）

委員（変更なし）

事務局 協議会事務局が兼務（京都電子計算）



### 編集 後記

21世紀は2001年からです。2000年を世紀末とするのか新世紀とするのかはともかく、何やらいつもの年始とは違う気がします。2000年問題は、この編集後記を書いている時には（1999年12月）まだ予想もできませんが、皆様のところでは、どうだったんでしょうね。あと2週間ほどで訪れる元旦の朝が、恐いような楽しみなような。...

暦の年を2桁でしか認識しないことによるパニックがY2K問題ですが、なんとか4桁として認識させるようにしても、8000年後の西暦10000年にはまたまたY10K問題なんかが、社会問題になるのでしょうかね。でもこれを杞憂というのでしょうか。20世紀の最大の発明はコンピュータでしたが、その運用による豊かな社会が開くのは21世紀です。情報産業に携わる会員企業の皆様には、大いに活躍いただき、社会の利益や会社の利益をどんどん拡大、蓄積される重大で華やかな21世紀になることと思います。

大不況で幕を閉じた1999年でしたが、新しい時代には、前世紀を土台とした輝かしい社会を建設していかなければなりません。わが京都情報サービス産業協議会の役割も、以前にも増して大変重要なものになるだろうと思います。2000年もよろしくお願い申し上げます。